

洗足祭 生徒たちの感想

今年度の洗足祭をリードし、成功に導いた高校2年生。学校の実質的なリーダーとして、目立つ仕事も目立たない仕事も全て全力を尽くしてくれたと思います。今回はその中でも全体を見て指示を出していた実行委員・クラス計画委員にコメントを頂きました。

～洗足祭実行委員長～ Kさん

ふりかえれば、だいたい一年前から私たちは洗足祭を成功させるために活動してきました。先生との連携がうまくとれなかったり、忙しくてお昼が食べられなかったりと悩みが尽きず何度も壁にぶつかったりしていました。そんなとき支えてくれたのは実行委員や「がんばって」と応援してくれる学年のみんなでした。本当にみんなの力のお陰で90周年という記念すべき年の洗足祭を成功させることができました。ありがとうございました。この洗足祭がみなさんの青春の一ページになれば光栄です。

～部門長～

【PPP 部門】 Kさん

今は洗足祭も終わり、やりきった達成感でいっぱいです。P.P.P.部門の仕事はパネル、ポスター、パンフレットの3つに分けられますが、5月のパンフレット業者の方との話し合いに始まり、ポスター決め、パンフレット用の生徒へのアンケートの実施、各団体へのパネルの配布などやることは想像以上に多くかなり忙しかったです。その中でも特に多くの時間を費やしたのがパンフレットです。まず最初にパンフレット全体のコンセプトや構成、イメージなどを考えました。内容についても、今年は90周年ということで例年以上に内容が濃く、例年と同じページ数にたくさんの情報を分かりやすく、見やすく載せるにはどうしたらよいか悩みました。また、全ての情報を載せるため、各部門、団体、先生方とこまめに連携をとり、それをふまえて業者の方とやり取りするのはとても大変で、報告・連絡・相談の大切さを痛感しました。実際にパンフレットが出来上がり、洗足祭当日、来校者の皆様が手にしているのを見て、とても嬉しかったです。P.P.P.部門としての仕事は無事終わりましたが、反省点はいろいろあります。それらの反省点を活かし、後輩に引き継ぐまでが部門長としての私のやるべきことだと思うので、最後まできちんとやりたいです。最後にお世話になったみなさんありがとうございました。



【飲食部門】 Mさん

洗足祭にむけて、飲食部門としては昨年の反省会やアンケートからの意見をふまえ、生徒も屋台ができないか、2クラス合同での出店と初めから決める必要はあるのか、などこれまでの洗足祭飲食を見直し、お客様も生徒もより満足できるものにしようと、高1の時から実行委員で考え、話を進めてきました。

洗足祭当日、実際に生徒たちの屋台が並んでいるのを見たときはとても嬉しかったです。実行委員会全体としては、90周年特別企画が盛りだくさんで当日はその仕事で忙しかったです。充実した時間を過ごすことができました。今振り返ってみると、ただ大変なだけの仕事はなくて、そのときは大変でも終わってみると別の感覚に変わっている気がします。



洗足学園 90 周年の節目に、この学年の一人として洗足祭に参加することができて本当に良かったです。ありがとうございました。

【展示部門】 Iさん

今年はまだ先輩から指示されたことをそのままこなしていた昨年とはちがい、周りの状況を確認し、どれだけの確に指示できるかを考えていました。初めのうちは計画通りに進めることができていたのですが、洗足祭が近づくにつれ思っているようにはなかなかいかず、同じ部門の高2とぶつかることもよくありました。私が一番苦労したことは、後輩への仕事分担です。各団体「ここだけはこう」というように覚えておかなければいけないことが多くあり、どう指示を出すか悩み、結局自分でやってしまったりもしました。今年は異装での宣伝ができるようになったので大声で宣伝している団体を見ると昨年より活気あふれる文化祭になったのではないかとうれしくなりました。最後まで大変でイライラしたり泣いたりした時もありましたが、実行委員をはじめとする高2のみんなに「お疲れ様、がんばれ」と応援してもらい乗り切ることができました。本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。



【公演部門】 Tさん

昨年度の洗足祭が終わってから一年間、本当に色々なことがありました。後援団体をサポートしたいという思いで公演部門に入ったはずなのに、逆に困らせてしまっているのではないかと、思うことも一度や二度ではありませんでした。

それでも公演部門をはじめとする洗足祭実行委員、そして先生方にも支えられ、無事終えることができました。

パソコンが苦手ながらも大量につくったプリント類が、今ではよい思い出です。頼りない私について来てくれた公演団体長の皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。そして何より実行委員のみんな本当にありがとうございました。みんなで一年かけて作り上げた洗足祭、一生忘れられない大切な思い出になりました。

【装飾部門】 Tさん

私たち装飾部門は夏休み前から制作をはじめました。それでも洗足祭までに終わらせられるのか、みなさんに喜んでもらえるのか、など不安なことはたくさんありましたが、無事に洗足祭を盛り上げることができて本当にうれしいです。そして校長賞をいただけたことは私たちの誇りです。

